令和７年４月 24 日

～伊勢市公共サイン計画を策定～

伊勢市には、様々な公共サインが設置されています。これらの公共サインは、地域住民や来訪者を公共施設や観光地へ誘導する重要な役割を担うとともに、まちの景観を構成する重要な要素の一つとなっています。

伊勢市の既存の公共サインは、合併前の旧市町村が独自に設置をしてきたものであるため、表示情報やデザインが不統一であり、景観への配慮について十分とは言えない状況です。

「伊勢市観光・案内サイン基本計画（1993年）」をもとに整備された 語り塾（左）、直前誘導サイン（右）。

旧二見町の当時の筐体デザイン。

旧小俣町の当時の筐体デザイン。

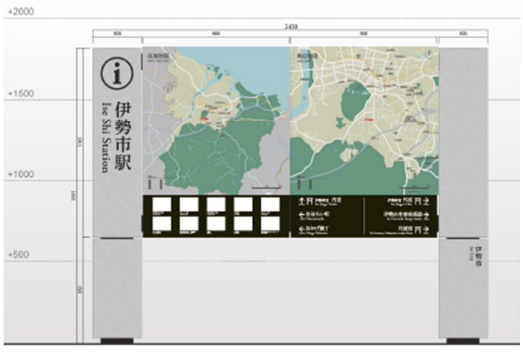
【現状】

伊勢市公共サイン計画は、このような状況を踏まえ、これまで整備してきた公共サインを基本として、地域住民や来訪者をわかりやすく案内・誘導するとともに、伊勢市景観計画に基づき良好な景観形成を図ることができるよう、公共サインを整備するための基本的な考え方やルール等をとりまとめたものです。

また、伊勢市の特色を活かした公共サインを計画することで、第 63 回神宮式年遷宮に向け伊勢市のブランドイメージが向上することを目指しています。

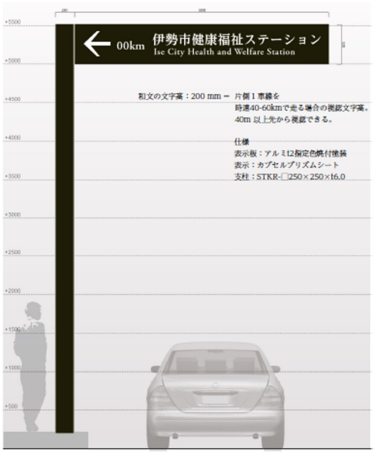
今後、公共サインを新たに設置する際や既存サインを更新する際には、伊勢市公共サイン計画に基づいたデザインとしていくこととします。

【策定時期】　令和７年５月１日（予定）



石柱２連　（表）

自立型



お問い合わせ先
都市計画課　《担当者》小長谷　《電話》0596-21-5591